

ドキュメンタリー 映画

四つの空

いのちにありがとう

4組の家族の「小さいいのちの物語」

いのちに向き合い、困難を乗り越え、幸せになるための物語



出演：鈴木中人、高橋真依、小出朋子、吉岡生未

監督：杉本幸雄

語り：石黒志伸

主題歌：「四つの空 いのちにありがとう」

プロデューサー：鈴木中人

制作：NPO法人いのちをバトンタッチする会 株式会社ライフクリエイティブ研究所 2013.9 / 日本映画 / カラー / 76分

映画公式ホームページ：「四つの空 いのちにありがとう」

<http://www.hm.aitai.ne.jp/~inochinokotodukuri/>

**いのちの大切さ、家族の絆、生きる、本当に大切なことを見つめます。
 家族や仲間とともに、あなたの学校・職場・地域でご覧ください。
 生きよう、きっと幸せになれるからと、心感じられる映画です！！**

出演者

NHKテレビ、朝日新聞、中日・東京新聞等でも紹介



鈴木 中人

普通の会社員だった。長女（当時6歳）を3年間闘病して小児がんで亡くす。「殺した」との自責の念、逆縁の悲嘆に沈む。やがて、何の当てもなく会社を辞めて「いのちの授業」をはじめめる。8年間で15万人の心を響かせる。

何を思い人生を変えたのか？ 語り継ぐ「いのちのメッセージ」とは？



高橋 真依

小学6年生で白血病を発病。辛い病床で思う、「優しい看護師さん。私も、いつか看護師として病気の子もたちの“いのち”を支えたい」と。しかし、中学3年生のときに後遺症（骨の壊死）が、さらに高校3年生でパセドー病が判明。

どのように夢に向き合おうとしているのか？ そのとき家族は？



小出 朋子

創業明治28年の老舗料理店に嫁ぐ。不妊治療8年、やっと授かった“いのち”は重度障がい児だった。泣くだけ泣いた、「娘にも普通の世界をみせたい」。女将として働きながら合唱団や車いすダンスにも通い一人娘を育てる。

娘と家族、支えてくれる人への感謝、その笑顔の向こうにある思いとは？



吉岡 生未

妊娠23週での緊急出産。医師は父親に伝える、「最悪のことを覚悟してください」と。体重326グラムの女の子は“奇跡のいのち”を授かる。「未」来を「生」きてほしいと、生未と命名。今、障がいを背負いながらも普通小学校に通学。

少女の存在から発せられる生きる力とは？ 見守る家族の願いは？

映画

■自主上映映画

自主上映会を企画して、学校・職場・地域などで上映するものです。映像DVDなどを有料で貸出します。

・主な上映シーン

- 学校（人権、道徳、保健委員会、文化祭、PTA大会）
- 行政（子育て、自殺・虐待防止、生涯学習）
- 医療、福祉、教育団体（研修、記念大会）
- 企業、組合、地域NPO（研修、家族交流行事等）

・貸出料金 二学校：21,600円 一般：54,000円
 （一般は150名超時は400円/1人加算）

・詳細は 公式HP 「四つの空 いのちにありがとう」



予告ダイジェスト版
 YouTube 4分30秒
 「四つの空 いのちにありがとう」
<http://youtu.be/rCZv8yv4MWI>

■お申込、お問合せ

お申込みは、まずは事務局に末尾申込書（仮）をFAXください。上映会開催手順書・正式申込書などを事務局よりメールいたします。お問合せは事務局にお願いします。

事務局 NPO法人いのちをバトンタッチする会
 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-7-2
 電話・FAX 052-581-8686
 メール inochinokotodukuri@hm.aitai.ne.jp

■監督：杉本 幸雄



1958年生。CBCテレビ報道部に報道カメラマンを務めた後、独立。テレビ番組、CM PR映画、ドキュメンタリー作品の監督を務める。現在、大同大学情報学部教授として映像業界を目指す若者も育てる。2008年度全国映像協議会グランプリ受賞（名古屋TV：ドキュメンタリー「長い助走」）など受賞多数。

上映会開催申込書（仮）

FAX 052-581-8686 いのちをバトンタッチする会行

住所 〒 - 名前 申込日 年 月 日

メール（★必須）

電話

FAX